

期待の華麗なる  
若手作曲家が  
21世紀へのメッセージを送る

日本の作曲家シリーズ19  
世界に  
翔たく **田中カレン** 個展

# 「音と光,エレクトロニクスの追究」



ピアノ  
藤井一興



打楽器  
吉原すみれ



ヴァイオリン  
木野雅之



チェンバロ  
桑形亜樹子



チェロ  
苅田雅治

曲目

委嘱作品世界初演  
クリスタリーヌⅡ (1995) [ピアノ]

日本初演  
メタリック・クリスタル (1994-95)  
[金属打楽器とコンピューター]

ウェーブ・メカニクスⅡ (1994)  
[ヴァイオリンとコンピューター]

香草の庭 (1989) [チェンバロ]

クリスタリーヌ (1988) [ピアノ]

リラ (1988) [チェロ]

1996年1月19日(金) 19時開演 (18時30分開場)

神奈川県立音楽堂

■申込方法

往復はがきに住所、氏名、電話番号、希望人数(1枚につき2名まで)を記入して、下記までお申し込み下さい。

中学生以上。抽選で1000名様を無料招待いたします。

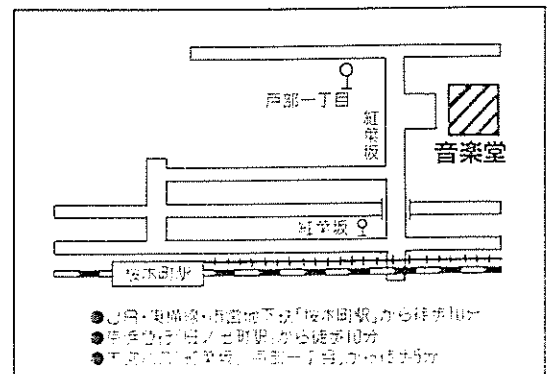
締切: 1995年12月15日(金) 必着。

■申込み・問合せ: 〒231-80 横浜市市民局文化事業課

田中カレン係 TEL.045-671-3714

主催/横浜市

共催/神奈川県立音楽堂・神奈川県芸術文化財団



# 個展 によせて

田中カレン

1988年から95年にかけて作曲した6曲の独奏曲を、第一線で活躍されている素晴らしい演奏家の方々に演奏していただきます。

94年に神戸のジーベック・ホールで初演されたヴァイオリンとコンピューターのための「ウエーヴ・メカニクスII」、95年にイルカム(国立音響音楽研究所)で初演された金属打楽器とコンピューターのための「メタリック・クリスタル」では、演奏者の超絶技巧と共に、コンピューターの可能性、音楽とエレクトロニクスの融合を追究しました。

今回の演奏会のために書きました「クリスタリーヌII」は、88年の「クリスタリーヌ」に続く作品で、クリスタルのように硬質で透き通った音、そして光の反射によって生み出される様々な色彩の変化をピアノの音に託しました。他の2曲、「リラ」と「香草の庭」は、草花の色合いと香りが作品のヒントになりました。

この演奏会で『光、色彩、香り』を感じて、楽しんで頂くことができれば幸いです。

## 田中カレン プロフィール

1961年東京生まれ。青山学院大学フランス文学科中退後、1982~86年、桐朋学園大学にて作曲を三善晃氏に師事、在学中、第52回、第53回日本音楽コンクール、トリエステ国際交響楽作曲コンクール、ヴィオッティ国際作曲コンクールに入賞。日本交響楽振興財団作曲賞入選。

1986年、フランス政府給費留学生としてパリに留学、IRCAM(フランス国立音響音楽研究所) 研究員となる。作曲をトリストラン・ミュライユ氏に師事。1987年ガウデアムス作曲賞第1位。1988年、村松賞受賞。1990~91年、文化庁海外派遣研修員としてフィレンツェで研修。作曲をルチアーノ・ベリオ氏に師事。これまでにISCM入選4回。作品は世界各国で演奏、及び放送されており、ロンドンのChester Musicより出版されている。パリ在住。

- ◆主要作品
- |          |   |
|----------|---|
| 1984年    | プリズム(オーケストラ)  |
| 1986年    | アナモルフォーズ(ピアノと室内オーケストラ)  |
| 1988年    | クリスタリーヌ(ピアノ)、リラ(チェロ)  |
| 1989年    | 香草の庭(チェンバロ)   |
| 1991年    | オマージュ・アン・クリスタル(ピアノと弦楽オーケストラ)  |
| 1992年/3年 | イニシウム(オーケストラ、ライブ・エレクトロニクス)  |
| 1994年    | ポラリゼーション(2人の打楽器奏者)、ウエーヴ・メカニクス(20人の演奏者)、ウエーヴ・メカニクスII(ヴァイオリンとコンピューター) |
| 1994年/5年 | メタリック・クリスタル(金属打楽器とコンピューター)  |
| 1995年    | 響きの峡谷(14人の演奏者)、星のどうぶつたち(子供のためのピアノ曲集:カワイ出版)、クリスタリーヌII(ピアノ)           |

◆CDレコーディング

- プリズム BIS-CD490 ●リラ WWCC7107 ●イニシウム カメラータ 32CM319
- ウエーヴ・メカニクス ドイツ・グラモフォン POCG-1860